



1番 イグアノドン東側 / 2番 ケントロサウルス北側・・・

「面白かった、もっとやりたい！」子供たちにせがまれて家族組が次々と上位コースに再挑戦。オリエンテーリングは子供の好奇心をくすぐる。

2006年5月28日 長野市恐竜公園
恐竜公園大会

次はケントロサウルスだ！

新聞などの広報で集まった家族連れは20名ほど。初心者コースに挑戦です。コントロールを置いたのは実物大の恐竜模型の近く。

「次はケントロサウルスだ～！」恐

竜好きの子供はディスクリプションだけ見て、地図を見ずにコントロールに走ってゆきました。

30-40分で設定した初心者コースを子供たちは元気に走り回り、家族サービスのお父さんとお母さんはハイハイ付いて行きました。

より上級へ挑戦

まだまだ子供たちは物足りません。ひとつの家族グループが「もっとやりたい！」と言い出したので、個人ランナー用の経験者コースに挑戦してもらいました。それを見ていた多くの家族が次々と経験者コースに再挑戦！

2回目ともなると、慣れてきて、少し難しいコースでもちゃんと回ってきていました。

経験者コースといってもパーク0。コース上は芝生や森を抜けるところはありませんが、ヤブや靴が汚れるコースではありません。

子供たちにとって、とても楽しい経験だったようでとても満足していたようでした。

長野ジュラシックパーク

トレイルは長野市内を見下ろす気持ちの良い公園。梅雨入り前の新緑の時期には草を食む恐竜があちらこちらに。

縮尺1:5,000の地図でスピードを上げて走ると、次々と現われる恐竜の展開の速さにマップコンタクトがなかなか追いつきません。

タイムトンネルを駆け抜け、コースは白亜紀からジュラ紀へと展開。森の中に突然現われる恐竜たちを次々とかわしながらフィニッシュ！

今回は爬虫類だけのコースでしたが、面白かったので来年は哺乳類の範囲まで拡張した地図で走ってみたい。恐竜公園に隣接する茶臼山動物園を含めて。

初心者クラス (1500m)

岡村組 2名	0:18:14
和田組 5名	0:22:00
沢辺組 2名	0:22:27

経験者クラス (2000m)

元木 悟	0:13:58
木村佳司	0:14:52
丸山 (男)	0:17:27



(木村佳司)